

平成25年度 長野県森林づくり県民税活用事業の実績見込みについて

【ポイント】

- ◎ 水源林公有林化支援事業を小海町で実施し、0.24haの水源林を公有林化。
- ◎ 間伐材をはじめとする森林資源の利活用等を促進し、地域の皆さんが主体的に行う継続的な森林づくりを進めるとともに、県民の皆様に森林税の成果が伝わりやすい新たな取組を実施。
 - ・「信州の木活用モデル地域支援事業」…5地域
 - ・「里山利用総合支援事業」…10地域
- ◎ その他の活用事業においても、森林税の活用や成果についての普及啓発活動を積極的に展開。
- ◎ 地域づくりから、森林管理、木材の利活用など経営感覚を持ちながら総合的な視野で指揮できる「信州フォレストコンダクター」を10人育成。

事業No.	事業名	H25当初予算額 [基金繰入額] (千円)	事業内容	担当課・室	頁
柱1 求められる機能に応じた里山等の森林づくりの推進					
1-①	みんなで支える里山整備事業 【間伐支援】	535,300 [429,000]	集落周辺の、小規模・分散的で手入れの遅れた里山の森林を中心に、間伐を面的に推進	森林づくり推進課	2
1-②	地域で進める里山集約化事業	32,000 [32,000]	地域が主体となった里山整備計画の樹立、森林整備や間伐材搬出に係る森林所有者の同意を得る活動等を支援	信州の木振興課	3
1-③	森林づくり推進支援金	130,000 [130,000]	市町村が行う長野県森林づくり指針に掲げる施策の趣旨に即したきめ細かな森林づくりの取組を支援	森林政策課	4
1-④	新 【1-③ 森林づくり推進支援金のうち】 水源林公有林化支援事業	10,800 [10,800]	市町村が森林内の水源地及び水源林の公的管理を図る上で、土地等の取得が必要となった場合の取得経費を支援	森林政策課	5
柱2 間伐材等の利活用による継続的な森林づくりの推進					
2-①	新 みんなで支える里山整備事業 【搬出支援】	7,000 [7,000]	本事業による間伐材が県内で加工又は消費が可能な場合、山土場までの搬出集積を支援	森林づくり推進課	6
2-②	新 信州の木活用モデル地域支援事業	12,500 [12,500]	里山の森林資源を、供給から消費まで地域が一体となって様々な用途に利活用する先進的な取組を支援	県産材利用推進室	7 8
2-③	新 信州フォレストコンダクター育成事業	4,300 [4,300]	里山を活用した地域づくりから、森林管理、木材の出荷・利用に至るまで、総合的な視野で指揮できる人材を育成	信州の木振興課	9
柱3 里山と人との絆づくりを進める取組の促進					
3-①	みんなで支える森林づくり推進事業	9,114 [9,114]	第三者機関による森林税活用事業の成果の検証、各種広報媒体を活用した森林税の広報・普及啓発活動を実施	森林政策課	10
3-②	森林(もり)の里親促進事業	1,122 [1,122]	荒廃した里山や山村集落へ県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を促進し森林整備と交流を通じた地域活性化を推進	信州の木振興課	11
3-③	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	415 [415]	森林の里親促進事業により環境先進企業等が整備した森林のCO2吸収量を認証し、地球温暖化防止の取組を推進	森林づくり推進課	12
3-④	地球温暖化防止木材利用普及啓発事業	499 [499]	県産材住宅の施主や店舗等を木質化した企業等に対し県産材利用によるCO2固定量を認証し地球温暖化防止の取組を推進	県産材利用推進室	13
3-⑤	木育推進事業	9,020 [9,020]	県産材等を利用して、県民が参加しながら木や森林について学習する「木育」活動を推進	県産材利用推進室	14
3-⑥	新 里山利用総合支援事業	3,000 [3,000]	山菜やきのこなどの里山の森林資源を、地域が自発的に管理・活用するモデル的な取組を支援	信州の木振興課	15 16
計	13事業	744,270 [637,970]			

1-① みんなで支える里山整備事業（間伐支援）

1 事業の概要

(1) 目的

これまで整備が進めにくかった集落周辺の里山等の機能回復を重点的に進めるため、長野県森林づくり県民税による財源を活用し、地域をあげて間伐を面的に推進する。

(2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	計画面積	補助率	予算額
集落周辺の森林及び水源を保全するための森林等で、市町村が必要と認める森林において行う間伐	市町村、森林組合、NPO法人、森林所有者の団体等	3,000ha	9/10以内	535,300千円 [429,000千円]

2 全体計画

(単位：ha)

区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
単年度	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
累計	3,000	6,000	9,000	12,000	15,000

3 地方事務所別実施状況

区分	実施見込（3月末）	
	市町村数	間伐面積(ha)
佐久	10	294
上小	4	384
諏訪	4	117
上伊那	6	407
下伊那	10	586
木曾	5	535
松本	8	400
北安曇	4	179
長野	6	448
北信	4	137
計	61	3,487

青木村(会吉団地)

【間伐前】



【間伐後】



大鹿村
(事業PR
横断幕)

1-② 地域で進める里山集約化事業

1 事業の概要

(1) 目的

小規模個人有林が多く、荒廃が進んでいる里山の森林整備を進めるため、区や集落などの地域が主体となり、里山整備計画の樹立や森林所有者の同意を得る活動を支援する。

(2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	計画面積	交付金額	予算額
里山整備計画の樹立と森林所有者から森林整備の同意を得る活動に対して助成	自治会（区、集落等）、森林整備委員会、森林組合等	2,000 ha	15,000 ～30,000 円/ha	32,000千円 [32,000千円]

* 1ha当たりの施業同意人数
 5人未満: 15,000円/ha
 5人以上10人未満: 24,000円/ha
 10人以上: 30,000円/ha

2 地方事務所別実施状況

区分	実施見込み（3月末）				
	市町村数	団地数	集約化 見込面積 (ha)	森林所有者数 (人)	執行見込額 (千円)
佐久	7	11	119.0	268	1,785.0
上小	4	13	187.0	700	3,030.0
諏訪	6	12	140.1	380	2,220.3
上伊那	8	18	342.2	600	5,385.0
下伊那	7	14	228.1	269	3,421.5
木曾	5	6	334.5	194	5,017.5
松本	7	14	331.6	503	4,974.0
北安曇	4	10	128.0	170	1,920.0
長野	3	4	166.7	151	2,500.5
北信	3	3	60.0	58	900.0
計	54	105	2,037.2	3,293	31,153.8



集落説明会の実施状況



個別説明の状況



現地調査の状況

1-③ 森林づくり推進支援金

1 事業の概要

(1) 目的

地域における住民の意向や実情等、地域固有の森林づくり等の課題に精通している市町村との連携により、きめ細かな森林づくり活動の取組を支援するため、市町村が独自性と創意工夫により事業展開するための経費に対して支援する。

(2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	交付率	予算額
地域の実情、固有の課題や住民からのニーズに対応した森林づくり関連施策で、「長野県森林づくり指針」に掲げる施策の趣旨に即した次の3つの柱の事業 (1)「みんなの暮らしを守る森林づくり」に資する事業 (2)「木を活かした力強い産業づくり」に資する事業 (3)「森林を支える豊かな地域づくり」に資する事業	市町村	10/10以内 (ハード事業は2/3以内)	130,000千円 [130,000千円]

※予算額の一部は、「水源林公有林化支援事業」に活用

2 地方事務所別実施見込(水源林公有林化支援事業を含む)

(3月末見込)

区分	予算配分額 (千円)			項目(柱)別事業実施見込 (千円)				
	基本配分	重点配分	計	みんなの暮らしを守る森林づくり	木を活かした力強い産業づくり	森林を支える豊かな地域づくり	計	事業数
佐久	7,885	7,840	15,725	11,192	1,080	3,453	15,725	14
上小	4,390	6,792	11,182	8,439	789	1,954	11,182	8
諏訪	5,327	2,896	8,223	7,076	947	200	8,223	8
上伊那	6,394	6,564	12,958	6,970	5,475	513	12,958	15
下伊那	9,866	12,108	21,974	16,479	1,535	3,960	21,974	22
木曾	3,762	7,462	11,224	3,463	0	7,761	11,224	8
松本	9,098	6,528	15,626	13,506	619	1,501	15,626	14
北安曇	3,624	4,467	8,091	6,475	592	1,024	8,091	16
長野	10,498	6,906	17,404	9,823	2,635	4,946	17,404	21
北信	4,156	3,437	7,593	4,336	2,126	1,131	7,593	8
シェア	50%	50%	100%	68%	12%	20%	100%	-
計	65,000	65,000	130,000	87,759	15,798	26,443	130,000	134



上田市：地域産材ベンチの設置

市民等が集う上田市別所温泉の森林公園に、地元産材で作成したベンチを森林税の活用PR解説とともに設置



中野市：スギ間伐材バス停の設置

地域のスギ間伐材を利用し、屋根、ベンチ付のバス停を設置。併せて森林税のPRを実施

1-④ 水源林公有林化支援事業 (森林づくり推進支援金)

1 事業の概要

(1) 目的

市町村が森林内の水源地及び水源林の公的管理を図る上で、やむを得ず土地等(土地及び立木又は立木のみ)の取得が必要となった場合に支援し、水源林の保全を図る。

(2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	交付率	予算額
市町村が、水源林を公有林化するために取得する森林の土地代及び立木代に対して補助する。	市町村	1/3以内	10,800千円 [10,800千円]

2 実績見込み(3月末)

区分	市町村名	水源名	計 画			実 績		
			面積 (ha)	事業費 (千円)	補助金額 (千円)	面積 (ha)	事業費 (千円)	補助金額 (千円)
佐久	小海町	五箇	1.02	4,087	1,362	0.24	1,164	387

【小海町五箇水源】

○水源林の公有化

取水地周辺の森林の一部を水源林公有林化支援事業により町が取得

○水資源保全地域に指定

集水範囲内の私有地を「長野県豊かな水資源の保全に関する条例」の「水資源保全地域」に指定



町有地化した森林の林況



位置図



現地調査

2-① みんなで支える里山整備事業（搬出支援）

1 事業の概要

(1) 目的

これまで切り捨てられていた間伐材の利活用を進めるため、みんなで支える里山整備事業で保育間伐を実施した森林から間伐材を搬出する取組みを支援する。

(2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	計画材積	補助率	予算額
この事業で伐採した間伐材を山土場まで搬出集積する作業で、県内での加工又は消費が確実なもの	市町村、森林組合、NPO法人、森林所有者の団体等	2,000m ³	定額 [3,500円/m ³]	7,000千円 [7,000千円]

2 地方事務所別実施状況

区分	実施見込（3月末）	
	市町村数	搬出材積（m ³ ）
佐久	2	150
上小	1	20
諏訪	1	10
上伊那	5	363
下伊那	2	100
木曾	1	100
松本	3	253
北安曇	2	59
長野	1	170
北信	0	0
計	18	1,225

東筑摩郡朝日村(事業主体:一期会)



小型の林内作業車
を活用して間伐材
を搬出



道端まで搬出・集積
して材積を確認



搬出後の林況



軽トラックへ積み込み
(運材後、薪として地域で活用)

2-② 信州の木活用モデル地域支援事業

1 事業の概要

(1) 目的

地域が主体となり、里山の森林資源を木質バイオマス利用や商店街等の木質化、道の駅等での販売などに活用する先進的なモデル地区を支援することにより、身近な森林資源を地域の活性化やエネルギーの自立につなげ、森林資源の持続的活用を図る。

(2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	補助率	予算額
「住民自主参加型」 地域分散型木質バイオマス等利用促進モデル	<ul style="list-style-type: none"> ・需要者と供給者が一体となった組織の活動 ・薪ステーション等の設置 ・薪割機等の導入 ・薪材の売買に係る地域通貨活用システムの構築等 	市町村、公共的団体、林業関係団体、NPO法人等	10/10以内	12,500千円 [12,500千円]
「都市部活用型」 <ul style="list-style-type: none"> ・木の香り漂う街並みづくりモデル ・県産材・道の駅等販売促進モデル 	<ul style="list-style-type: none"> ・川上から川下までが一体となった組織の運営 ・木製ベンチや格子等の設置 ・案内板や道路標識等の木質化 ・DIYキットや木育用・生活用品等木工品の製作、販売施設の木質化等 			

3 実施見込(5地域)

事業主体	事業名(実施地域)	事業概要	(事業費)補助金額(円)
海野町商店街振興組合【上田市】	木のぬくもりdeあったか発見事業(上田市)	商店街に木のぬくもりある心地よい空間を整備するため、ベンチや木塀を設置するとともに、子供達に木工を体験してもらう	(2,185,000) 2,185,000
NPO法人フォレスト工房もくり【上田市】	アマガツ松くい虫被害材による景観木工品設置事業(上田市・東御市)	松くい虫被害材を有効活用し、公園のベンチや木製格子として設置することで、被害材利用と街の景観形成に寄与する。	(2,500,000) 2,500,000
NPO法人諏訪圏ものづくり推進機構【諏訪市】	Wooden Sustainable City Suwaプロジェクト(諏訪地域6市町村)	諏訪湖周りが一体となった諏訪サイクルプロジェクトで、木製のサイクルステーションやキックバック等を整備し、新たな諏訪湖周の姿を提案する。	(2,950,000) 2,500,000
生坂村【生坂村】	生坂村「薪でHOTに！」地域活性化事業(生坂村)	里山の資源を薪として有効利用するため、薪ステーションを開設し、地域マネーを活用して地域活性化に資する。	(2,500,000) 2,500,000
長野県木材青壮年団体連合会(北信木青連)【中野市】	いいやま木とふれあい推進事業(飯山市)	平成27年度の北陸新幹線開通に向け、飯山駅周辺に地域住民と協働で木製モニュメントやプランター等を設置し、寺の街飯山をPRする。	(2,630,000) 2,500,000
合計			(12,7650,000) 12,185,000

◆海野町商店街振興組合の取組(上田市)



地域の子供たちの木工教室



商店街の公園と駐車場の間に設置された木塀



商店街に設置されたカラマツのベンチ



木製ベンチでくつろぐ子供たち

◆北信木青連の取組(飯山市)



駅前での子供たち木工教室



街並み木質化(プランター)



間伐材利用のPR板



木製モニュメントの製作を子供達と共に

◆NPO法人諏訪圏ものづくり推進機構の取組(諏訪市)



製作中のサイクルステーション



サイクルステーションと県産材キックバイク

2-③ 信州フォレストコンダクター育成事業

1 事業の概要

(1) 目的

里山を活用した地域づくりから、森林管理、木材の出荷・利用等にわたり、経営感覚を持ちながら総合的な視野で指揮することのできる人材を育成する。

(2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	予算額
個別研修	県から育成を委託された事業体が、育成対象となるフォレストコンダクター候補生に対し、地域の個別の課題に合わせて実施する研修	県	3,300千円
集合研修	個別研修を実施するにあたって、課題意識の明確化や共通認識を持つための研修及び地域の課題解決の実効性を確認するための研修		1,000千円
計			4,300千円 [4,300千円]

2 実施状況

(1) 個別研修受託事業者募集、選考委員会の開催

- 6月14日 選考委員会を開催
- 受託候補事業者10者を選考
- 7月中旬 契約 着手

(2) 集合研修実施

- 7月19日 開講式 フォレストコンダクター候補生（研修生）が一堂に会して開講式
- 開講式に引き続き、第1回集合研修を開催
- 8月29日 第2回集合研修
- 11月19日 第3回研修開催
- 12月18日、19日 第4回集合研修開催
- 3月6日 研修成果の報告及び閉講式

3 育成委託事業体

南佐久中部森林組合
佐久森林組合
(有)須江林産
上伊那森林組合
飯伊森林組合

木曾官材市売協同組合
(株)柳沢林業
企業組合山仕事創造舎
長野森林組合
栄村森林組合

10事業体、10名



開講式(阿部知事)



第1回集合研修(H25.7.19)



第2回集合研修(H25.8.29)
森林フォーラムで研修報告



第3回集合研修(H25.11.19)

3-① みんなで支える森林づくり推進事業

1 事業の概要

(1) 目的

県民等に対し、長野県森林づくり県民税の仕組みや事業内容について周知を図るとともに、森林づくりに対する意識の醸成を図る。また、県民の代表等による第三者機関を設置し、地域ニーズの集約や税活用事業の実施後の成果の検証等を実施する。

(2) 内容及び予算額

事業内容	事業主体	予算額
<ul style="list-style-type: none"> 森林づくりレポートや各種広報活用による普及啓発 ラジオ番組、スポットCM等による普及啓発 シンポジウム及び「ご存じですか！森林税」の開催 	県	9, 114千円 [9, 114千円]
<ul style="list-style-type: none"> みんなで支える森林づくり県民会議の開催 みんなで支える森林づくり地域会議の開催(10地方事務所単位) 		

2 事業の主な実施状況

(1) 広報事業

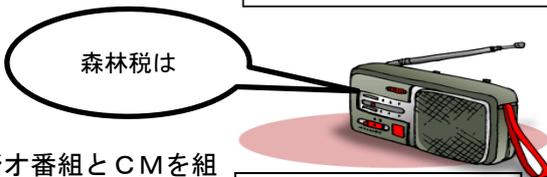
地域に適した広報活動の展開(10地域)
チラシ、ケーブルテレビ、フォーラム、大学文化祭、地元情報誌、森林整備体験等



森林税チラシの作成と配布によるPR (北信管内)



コンビニでの森林税リーフレットの設置 (県内コンビニ408店舗に10,000部設置)



ラジオ番組とCMを組み合わせて普及啓発

番組2局延べ12回
CM2局延べ110回



緩衝帯整備事業施工後のPR (木曾町)

(2) 県民会議、地域会議

(県民会議延べ3回、地域会議延べ24回)



上伊那地域会議の開催状況



松本地域会議現地調査 (塩尻市北熊井地区の里山の集約化)

3-② 森林(もり)の里親促進事業

1 事業の概要

(1) 目的

社会経済構造の変化に伴い荒廃した里山や山村集落へ県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を誘導し、森林整備の活用と交流を通じた地域活性化を促進する。

(2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	予算額
普及啓発活動	企業や地域への個別訪問及びPR活動 パンフレットの作成	県	820千円
	事業に協力頂けるNPO法人等向けのシンポジウムの開催		302千円
計			1,122千円 [1,122千円]

2 森林の里親契約実績

(平成26年3月末見込)

年度	年間契約数	契約者		支援金額 (千円/年)	森林整備面積 (ha/年)
		企業等	地域		
15年度	1	ダイドードリンコ(株)	朝日村	500	20
16年度	9	イオン環境財団ほか7者	上田市ほか7地域	10,000	99
17年度	5	サントリー(株)ほか4者	塩尻市ほか4地域	18,000	108
18年度	5	タカシマヤほか4者	茅野市ほか4地域	13,150	102
19年度	6	(株)バンダイほか5者	山ノ内町ほか4地域	16,100	50
20年度	12	長野朝日放送(株)ほか11者	佐久市ほか11地域	23,440	336
21年度	13	長野滋賀県人会ほか10者	岡谷市ほか10地域	51,966	427
22年度	11	相互印刷工芸(株)ほか9者	池田町ほか10地域	40,227	391
23年度	13	KDDI(株)ほか12者	長野市ほか12地域	56,142	506
24年度	12	(株)損害保険ジャパンほか11者	筑北村ほか11地域	54,873	371
小計	87	72者	46市町村	284,398	2,410
25年度	9	東京アーツ(株)、(株)あづみ野ビバレッ	松川村	500	-
		八十二銀行	中川村	不定額	-
		学校法人成城学校	長野森林組合	120	-
		諏訪大社	神宮寺里山整備促進委員会	100	-
		社会医療法人慈泉会	朝日村三区生産森林組合	500	-
		伊藤忠建材、森のライフスタイル研究所	木島平村	不定額	-
		日信工業(株)	東御市島川原区	不定額	-
		松本信用金庫	松本市岡田財産区	不定額	-
(株)IHIターボ	大桑村	不定額	-		
計	96	81者	48市町村		



新規職員研修として行った朝日村での木工体験
(相澤病院と朝日村三区生産森林組合)



中学生による信濃町縦ヶ崎県有林の除伐作業
(成城学校と長野森林組合)

3-③ 地球温暖化防止吸収源対策推進事業

1 事業の概要

(1) 目的

森林(もり)の里親促進事業により整備された森林のCO₂吸収量を長野県が評価することにより、企業等による森林整備を促進する。

(2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	予算額
森林CO ₂ 吸収量の評価・認証	森林(もり)の里親企業等の支援により実施した間伐等の森林整備によるCO ₂ の評価・認証を行う	県	415千円 [415千円]

2 実施状況

平成25年 7月 8日 第1回の審査委員会を長野市内で開催し5件の申請について審査
 平成25年 7月18日 森林CO₂吸収量認証式を長野市内で開催し5件、452t-CO₂/年の認証を発行
 平成25年10月16～17日 第2回の審査委員会を安曇野市内で開催し現地調査等を実施
 平成26年 3月 6日 第3回の審査委員会を長野市内で開催し7件の申請について審査
 平成26年 3月18日 森林CO₂吸収量認証式を長野市内で開催し7件の認証を発行予定

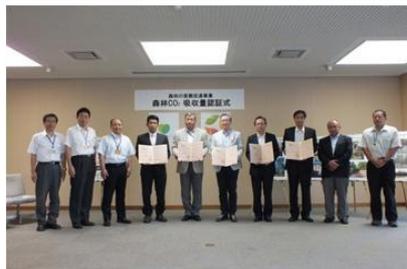
3 森林CO₂吸収量の認証状況(3月末見込)

※森林(もり)の里親契約順

発行年月日	認証対象者 (森林の里親企業等/所在地)	評価対象森林 所在市町村名	CO ₂ 吸収量 (t-CO ₂ /年)	評価対象面積 (ha)	
25年 7月18日	(株)ネイチャーズウェイ(愛知県)	小 諸 市	59	14	
	東海ゴム工業(株)(愛知県)	池 田 町	227	73	
	GE富士電機メーター(株)(安曇野市)	安曇野市	29	18	
	郵船ロジスティクス(株)(東京都)	立 科 町	31	5	
	前田建設工業(株)(東京都)	佐 久 市	107	11	
小計	5 件 / 5 者		453	120	
26年 3月18日 (予定)	アイシン精機(株)(愛知県)	根 羽 村	1,737	263	
	アイシン・エイ・ダブリュ(株)(愛知県)				
	アイシン高丘(株)(愛知県)				
	アイシン・エーアイ(株)(愛知県)				
	アイシン化工(株)(愛知県)				
	(株)アドヴィックス(愛知県)				
	グローブライド(株)(東京都)	須 坂 市	377	97	
	NTN(株) 長野製作所(箕輪町)	駒ヶ根市	150	36	
	(株)セガ(東京都)	南相木村	1,755	436	
	新宿区(東京都)	伊 那 市	456	143	
	(株)アイパックス(飯田市)	飯 田 市	15	5	
府中市(東京都)	佐久穂町	189	60		
小計	7 件 / 12 者		4,679	1,040	
計	12 件 / 17 者		5,132	1,160	



審査委員会



森林CO₂吸収量認証式



現地調査

3-④ 地球温暖化防止木材利用普及啓発事業

1 事業の概要

(1) 目的

県産材を使用した住宅や事業所の木質化、木製品等の二酸化炭素固定量を認証する認証証書を県が発行することで、県産材を利用した「環境貢献度」を見える化し、県産材を利用することが地球温暖化防止と地域の健全な森林づくりの推進となることをPRする。

(2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	予算額
審査及び認証	○固定量認証制度審査委員会の開催 ・申請書の審査、制度運営等の検討	県	499千円 [499千円]
木製品の販売促進	○制度のPR及び県産木製品の販売促進活動		

2 実施状況

申請書受付、審査委員会の開催

- 申請書受付(個人住宅等木造建築物23件、企業の内装木質化1件、公共建築物5件、公共土木1件)
- 9月12日 第1回検討委員会を開催
(認証審査等(個人住宅等木造建築物23件、企業の内装木質化1件、公共建築物5件、公共土木1件))
- 12月20日、1月14日 個人住宅等木造建築物17件認証(審査委員会へは事後報告)
- 3月26日 第2回審査委員会開催予定

3 県産材CO₂固定量の評価・認証見込(3月末)について

発行年月日	認証対象者 (敬称略)	施設所在 市町村名	CO ₂ 固定量 (t-CO ₂ /年)	発行年月日	認証対象者 (敬称略)	施設所在 市町村名	CO ₂ 固定量 (t-CO ₂ /年)
H25. 9. 12	松本市長 菅谷 昭	松本市	19.3	H25. 9. 12	須坂市長 三木 正夫	須坂市	117.6
	長野都市ガス(株) 代表取締役 山川 浩	佐久市	2.8		松本市長 菅谷 昭	松本市	94.6
	伊那市長 白鳥 孝	伊那市	48.3		(一社) 満蒙開拓平和記念館 代表理事 河原 進	阿智村	67.7
	立科町長 小宮山 和幸	立科町	251.0		ほか個人木造住宅23件		278.0
H25. 12. 20	個人木造住宅16件		228.2	H26. 1. 14	個人木造住宅1件		12.4
計	47件 (46者)			1119.9 t-CO ₂ /年			



認証事例
公共土木
(松本駅お城口(東口)広場)
県産材使用量28m³
CO₂固定量 19.3t-CO₂



認証事例
公共建築物
(松本市島内児童センター)
県産材使用量135.54m³
CO₂固定量 94.6t-CO₂

3-⑤ 木育推進事業

1 事業の概要

(1) 目的

里山等の身近な森林や森林資源を活用し、子どもから大人まで参加できる学習機会としての木育活動を推進し、森林づくりや県産材利用の意識の高揚等を図る。

(2) 内容及び予算額

事業区分	事業内容	事業主体	補助率	予算額
木育県域活動支援	県内小中学生を対象とした手作り木育コンテストの開催支援	県木材青壮年団体連合会	1/2以内	700千円
木育地域活動支援	各地域での木育推進活動の支援	市町村、NPO法人等	10/10以内	7,500千円
木育推進員の派遣	各地域での木育推進活動へ指導員を派遣	県(地方事務所)	—	310千円
その他	木育推進員の育成等	県	—	510千円
計				9,020千円 [9,020千円]

2 事業の実施状況

(3月末見込)

事業区分	地方事務所	対象区域 市町村	事業主体	補助金額 (千円)	活動内容		
県域活動支援	本庁執行	県全域	県木材青壮年団体連合会	700	手作り木育コンテストの開催		
	計		1件	700			
地域活動支援	佐久	小諸市	佐久森林組合	280	県産材の製材加工過程の見学・木工教室		
		川上村	川上第二小学校	300	県産材の製材加工過程の見学・木工教室(椅子製作等)		
		上小	上田市	上田市	45	森林体験(野外活動)及び県産材を活用した木工教室	
			上田市	フォレスト工房もくり	200	県産材を活用した木工教室(箱、食器等)	
			東御市	東御市	500	県産材の伐採から利用までの学習、木工教室(写真立て)	
		諏訪	茅野市	茅野市立北部中学校	110	県産材を活用した校内用木製掲示板の製作	
			上伊那	伊那市	伊那市	350	県産材を活用した木工教室、木製おもちゃ製作
				伊那市	伊那市立伊那西小学校	250	県産材を活用した木工教室、木製アスレチック製作
			飯島町	飯島町	250	県産材を活用した木工教室(椅子)	
		下伊那	飯島町	飯島町立飯島小学校	250	県産材を活用した木工教室(木製ベンチ等)	
			飯田市	飯田市立上久堅小学校	250	県産材を活用した木工教室(学習用ベンチ、テーブル、アスレチック、ひな壇製作)	
			阿智村	阿智第二小学校	120	県産材を活用した木工教室(図書室書架・木箱、すのこ)	
	根羽村		根羽村立根羽小学校	50	県産材を使った校内掲示板製作		
	根羽村		根羽村	200	県産材を使った木工教室(木製ブランナー製作)		
	下條村		下條中学校	60	県産材を使った体育館での学習成果の展示施設製作		
	売木村		売木村立売木中小学校	60	県産材を使った木工教室(折りたたみ椅子製作)		
	喬木村		喬木村立喬木第二小学校	380	県産材を使った花台の製作		
	木曽	木曽町	木曽町	500	県産材を使った町施設の木質内装化		
	支	松本	塩尻市	塩尻市	500	県産材を使った木工教室、木製遊具による学習活動	
		北安曇	安曇野市	安曇野市	400	県産材を使った木製遊具での木育学習	
			大町市	家づくりの森林@北アルプス	400	県産材を使った校舎工法の家づくり体験	
			白馬村	白馬村	180	県産材を使った木工教室(樹木・植物の名札製作)	
	援	長野市	小谷村	小谷村	400	県産材を使った農山村交流体験施設の内外装木質化	
			坂城町	坂城町(南条小学校)	150	県産材を使った木工教室(椅子作り)	
		高山村	高山村	300	県産材を使った木工教室		
		北信	飯山市	いいやまブナの森倶楽部	465	県産材を使用した炭小屋の建設、地元材の活用学習	
			山ノ内町	山ノ内町	150	県産材を使った校内廊下等の内装木質化	
			木島平村	NPO法人北信州の森林と家をつなぐ会	400	県産材を使った木工教室(花壇製作)	
		計		28件	7,500		
合計		29件	8,200				



みどりの少年団による木製いす製作体験(飯島町)



地域材利用のプロセスの(製材段階)見学(小谷村)

3-⑥ 里山利用総合支援事業

1 事業の概要

(1) 目的

地域の里山には、多様な資源が多いが、知識や技術、資金の面での不足からその活用が十分に図られていない。そこで、山菜やきのこ栽培など里山の資源を自発的に管理・活用するモデル的な取組を支援するとともに、その成果を各地に波及させることにより、地域全体の活性化を図る。

(2) 内容及び予算額

事業の種類	活動の内容	事業主体	交付率	予算額
森林づくり	地域独自の森林づくりを進めるための活動	区、集落等	10/10以内 (30万円上限/箇所)	3,000千円 [3,000千円]
里山資源の活用	地域の里山で山菜等の栽培や薪などの生産に関する活動			
地域づくり	地域の里山保全活動や、山村の活性化につながる活動			

2 平成25年度事業実施内容

地域	市町村	地区	事業主体	事業内容
佐久	小諸市	北大井	古牧財産区	防風林の維持管理と山菜の栽培
上小	青木村	当郷	地球クラブ	地域住民と協働で行う間伐材の有効利用（木工、薪等）
諏訪	諏訪市	有賀	有賀林野利用組合	高齢級アカマツの更新によるマツタケ増産の取組
上伊那	伊那市	西春近	西春近自治協議会	遊歩道整備・景観整備・災害防止の普及啓発
下伊那	泰阜村	大畑	大畑竹の子生産組合	タケノコ生産を目的とした竹林整備
木曾	木祖村	菅	菅・吉田地域自治協議会	緩衝帯整備・きのこ栽培（しいたけ）
松本	松本市	四賀	四賀林研グループ	松くい虫被害木の処理・利用と後継樹育成
北安曇	小谷村	大網	大網炭焼きの会	炭焼きの復活
長野	須坂市	大日向	大日向桜・里地を守る会	遊歩道整備、きのこ栽培（なめこ・くりたけ等）、薪の生産
北信	飯山市	秋津	秋津区長会	里山整備の講習、炭焼き、巣箱掛け、緩衝帯整備等



地元の子どもたちと協働で行う薪割り作業
(飯山市秋津区)



松くい虫防除のために地区住民と協働で
アカゲラの巣箱を作成(松本市四賀林研)



地域住民に森林資源の良さを
伝えるためのクラフト教室
(須坂市大日向町会)



地域で過去に行っていた炭焼きの復活
(小谷村大網 大網炭焼きの会)



住民総出で地区の森林整備
(伊那市西春近自治協議会)



マツタケ増産のために新たにアカマツ林を
造成し獣害防止柵を設置
(諏訪市有賀林野利用組合)